

2024年6月期 決算説明会資料

目次

■ I. 決算概要		■ II. 今後の事業戦略	
決算サマリー	1	基本戦略	12
グラフでみる当社グループの推移・動向	2	将来目標	13
当社グループの事業内容、セグメント売上高	4	■ III. Appendix	
事業セグメント、事業内訳の状況	5	セグメントごとの納入事例・紹介	14
2024年6月期 決算のトピックス	6	事業拠点	22
配当について	9	注意事項	27
財務状況	10		
2025年6月期連結業績予想	11		

Fleur Universelle

SECURITIES CODE : 6061



ユニバーサル園芸社

2024年8月23日

決算サマリー

要約連結損益計算書、1株当たり指標

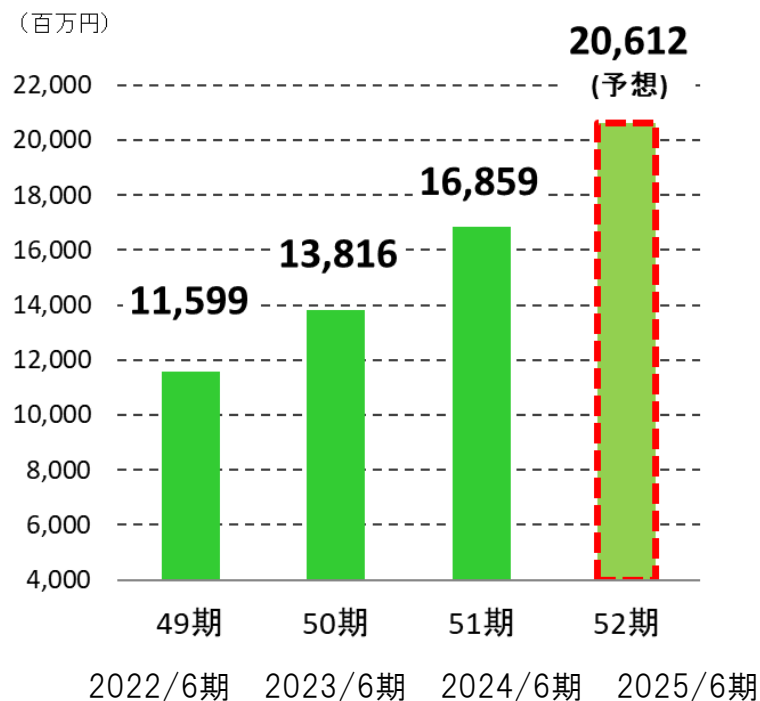
- 当期業績は新規M&Aによる売上寄与、新規顧客開拓、販促活動の結果、増収増益
グリーン事業・・・増収増益
卸売事業・・・減収増益
小売事業・・・増収減益

(百万円)

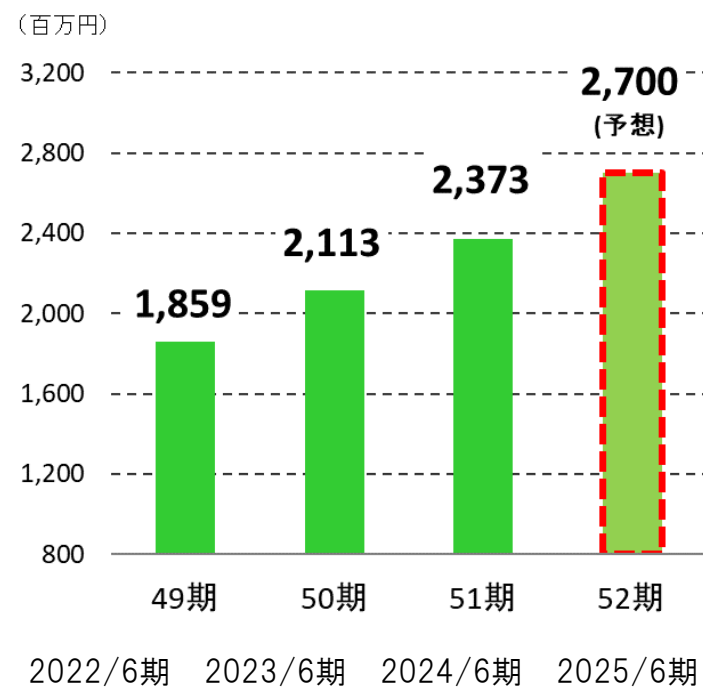
	第50期(2023年6月)		第51期(2024年6月)		
		百分比(%)	百分比(%)	前期比(%)	
売上高	13,816	100.0	16,859	100.0	22.0
営業利益	2,113	15.3	2,373	14.1	12.3
経常利益	2,183	15.8	2,510	14.9	15.0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,494	10.8	1,636	9.7	9.5
1株当たり当期純利益(円)	315.31		348.42		
1株当たり純資産(円)	2,244.17		2,586.50		

グラフでみる当社グループの推移・動向

売上高

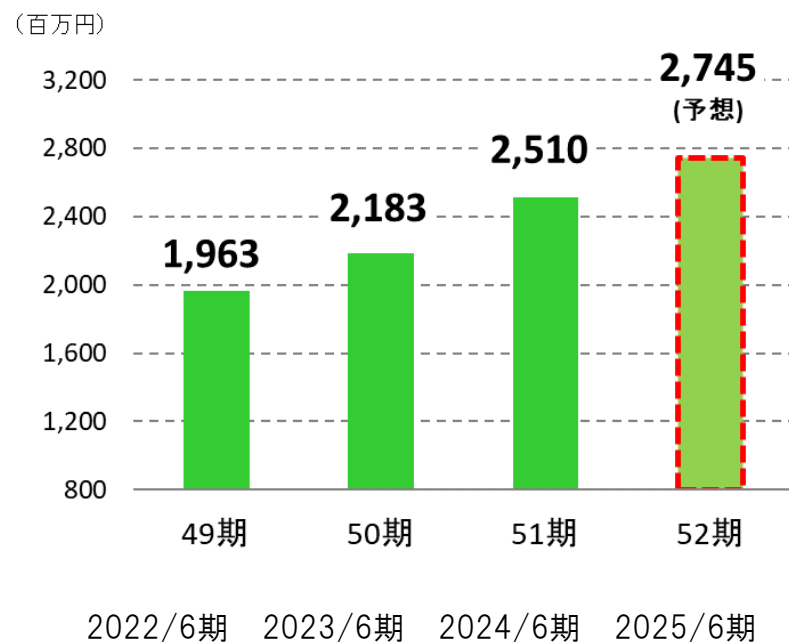


営業利益

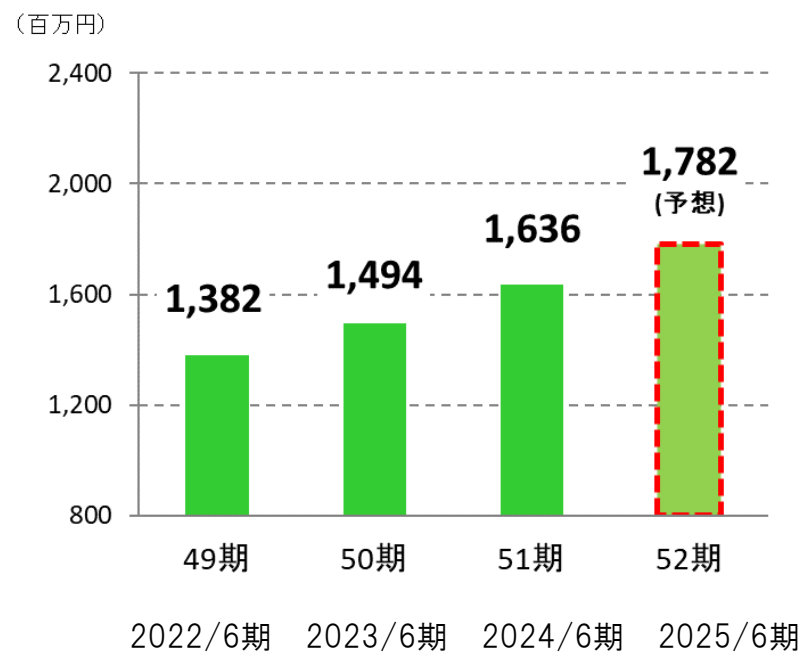


グラフでみる当社グループの推移・動向

経常利益

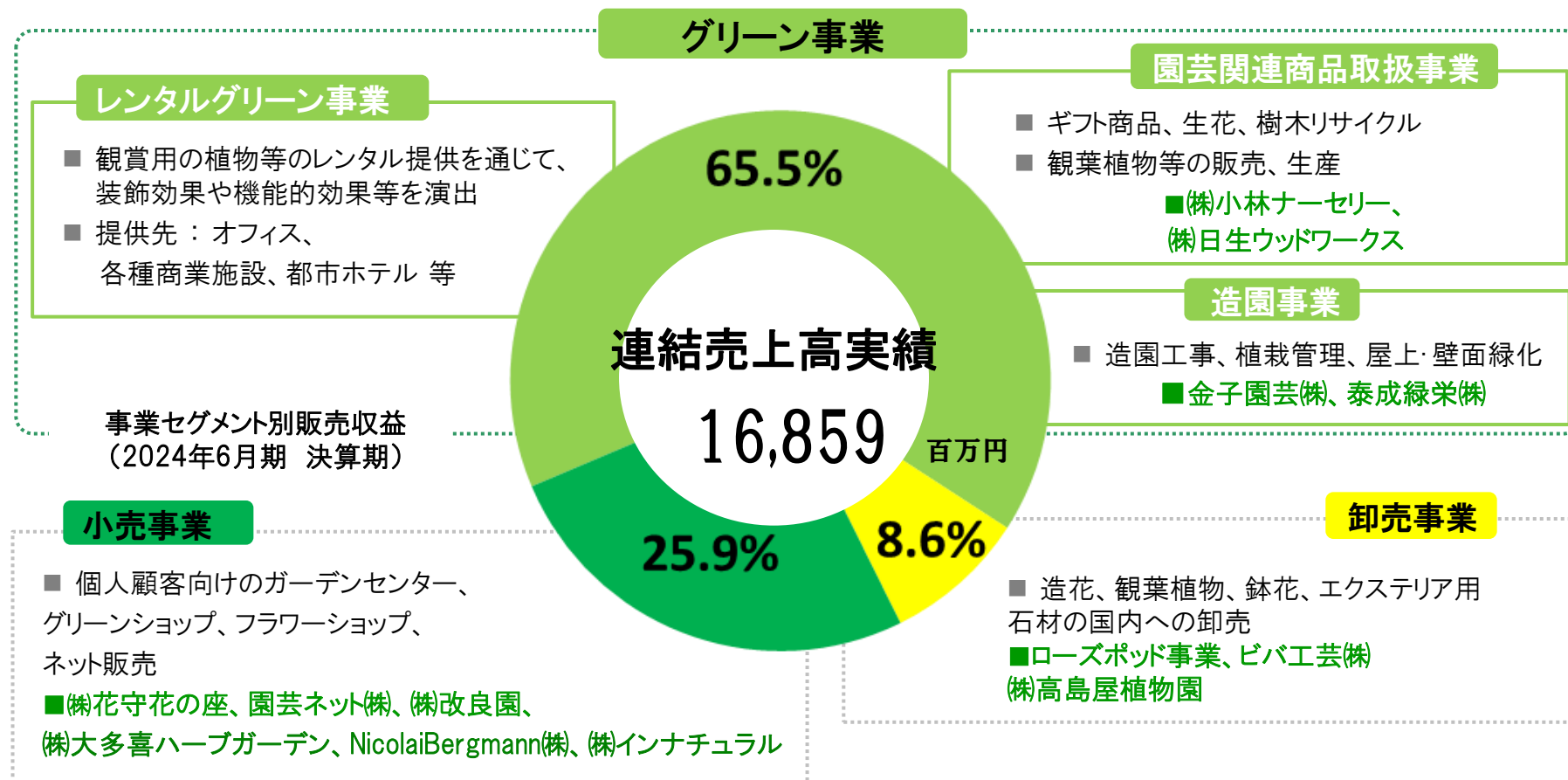


親会社株主に帰属する当期純利益



当社グループの事業内容、セグメント売上高

■ グリーン事業が連結売上高の約66%



※円グラフはセグメント間の内部取引高を含めた比率で表示しております。

事業セグメントおよびグリーン事業内訳(エリア別)の状況

事業セグメント

		(百万円)		
		第50期 (2023/6期)	第51期 (2024/6期)	前期比(%)
グリーン事業	売上高	9,650	11,353	17.7
	営業利益	1,786	2,145	20.1
卸売事業	売上高	1,477	1,477	-0.0
	営業利益	126	127	0.6
小売事業	売上高	3,128	4,490	43.5
	営業利益	154	46	-70.2

グリーン事業におけるエリア別内訳

		(百万円)		
		第50期 (2023/6期)	第51期 (2024/6期)	前期比(%)
関東エリア	売上高	4,849	5,828	20.2
	営業利益	1,031	1,307	26.8
関西エリア	売上高	2,378	2,567	7.9
	営業利益	583	647	10.9
海外エリア	売上高	2,422	2,957	22.1
	営業利益	171	190	10.8

- グリーン事業はレンタルグリーンの契約、マーケティング活動にも注力し、計画通り推移し増収増益
- 卸売事業はコロナ禍による需要が落ち着き、売上が計画を下回ったが販管費を抑え減収増益
- 小売事業は季節商品、M&A等により増収なもの、M&A関連取得費用、人件費増加のため増収減益

※各業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

※セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2024年6月期 決算のトピックス

①支店開設

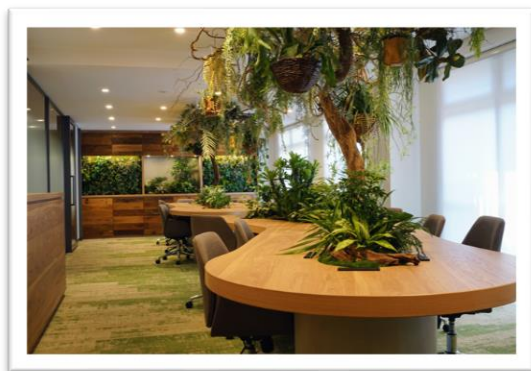
- ◆ 2023年7月にグループの主力事業であるレンタルグリーン事業の拡大を目指し、首都圏における営業活動効率化等を含め、東京都墨田区に両国支店を開設しました。

②M&A

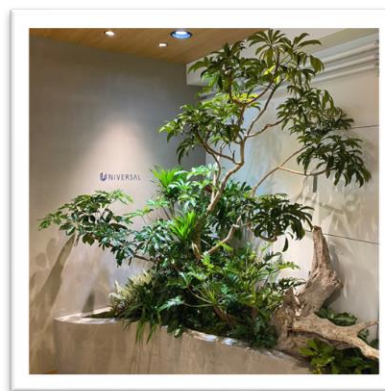
- ◆ 2023年7月に、業容拡大のため、株式会社日生ウッドワークスをグループ化しました。

事業内容: 樹木リサイクル事業

所在地: 埼玉県八潮市 HP: <https://nissay-office.co.jp/>



両国支店事務所内①



両国支店事務所内②



両国支店外観

2024年6月期 決算のトピックス

◆ 2023年8月に、個人向け販売の強化、業容拡大のため、株式会社大多喜ハーブガーデンをグループ化しました。

事業内容: ハーブの生産、販売、ガーデンショップ、レストラン

所在地: 千葉県夷隅郡 HP: <https://herbisland.co.jp/>

◆ 2023年9月に、造園事業の強化、業容拡大のため、泰成緑栄株式会社をグループ化しました。

事業内容: 造園、植栽管理

所在地: 千葉県大網白里市 HP: <https://taiseiryokuei.com/>

◆ 2023年9月、事業譲受により、株式会社東海フラワーをグループ化しました。

事業内容: 植物、園芸関係資材のレンタル、販売

所在地: 愛知県東海市

2024年6月期 決算のトピックス

- ◆ 2023年12月、フラワー事業の強化、業容拡大のため、Nicolai Bergmann株式会社をグループ化しました。
(ニコライバーグマン)

事業内容: フラワー事業、デザインサービス事業

所在地: 東京都港区 HP: <https://www.nicolaibergmann.com/>



オリジナルフラワーボックスアレンジメント



ニコライバーグマン氏との集合写真



ニコライバーグマン氏制作風景

- ◆ 2024年3月、小売事業の顧客・店舗の拡大のため、株式会社インナチュラルをグループ化しました。

事業内容: 植物・ガーデニンググッズ、自然派ファッション等の企画販売、
ガーデニングサービス

所在地: 東京都中央区 HP: <https://www.in-natural.jp/>

店舗写真

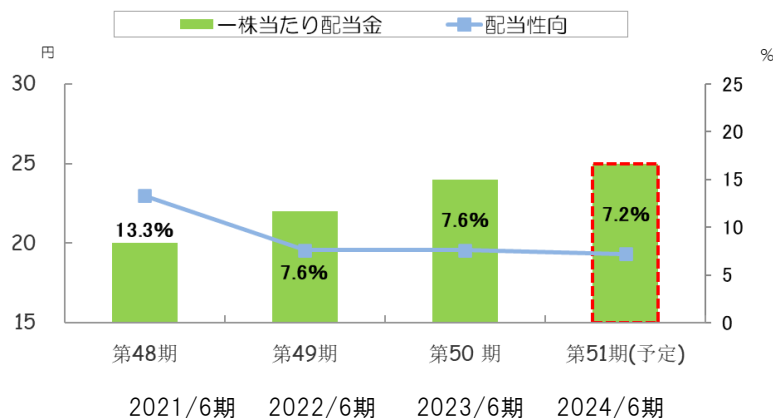


配当について

配当総額の推移

2020年6月期	96,088,220円
2021年6月期	96,088,220円
2022年6月期	104,595,964円
2023年6月期	112,903,104円
2024年6月期	117,440,225円(予定)

配当金の推移



配当方針

- ・先行き不透明な情勢の中、積極的な事業投資、M&Aへの資金確保、新たなチャレンジ、出店への資金として内部留保の確保等により財務体質と経営基盤の強化を図ります。企業価値向上および、株主への長期的な利益還元を経営上の重要政策と認識し、継続的かつ安定的な配当を実施します。
- ・配当水準については、安定的な株主還元を主軸に、利益水準や市場動向を踏まえて適宜見直しを検討します。

株主優待制度

基準日	保有株式数	優待内容	発送時期
6月末日	100株以上	当社オリジナルクオカード 2,000円分	9月下旬
12月末日	100株以上	当社オリジナルクオカード 2,000円分	3月上旬

※当会計年度より第2四半期期末現在の当社株主名簿に記載または記録された、1単位(100株)以上を保有する株主様を対象に当社オリジナルクオカードを1,000円分から2,000円分に変更いたします。

財務状況

連結貸借対照表

第50期 決算期(2023/6月末)

(百万円)

流動資産	7,541	流動負債	1,668
(うち手元流動性)	5,275	固定負債	807
固定資産	5,502	負債計	2,476
(うち投資その他資産)	2,374		
		純資産計	10,568
総資産計	13,044	負債・純資産計	13,044

※81.0%

第51期 決算期(2024/6月末)

(百万円)

		前期末比(%)				前期末比(%)	
流動資産	7,654	1.5		流動負債	2,205	32.2	
(うち手元流動性)	4,339	-17.8		固定負債	1,050	30.1	
固定資産	7,665	39.3		負債計	3,255	31.5	
(うち投資その他資産)	2,550	7.4					
				純資産計	12,063	14.1	
総資産計	15,319	17.4		負債・純資産計	15,319	17.4	

※78.8%

※自己資本比率

※手元流動性は、当社連結貸借対照表の流動資産項目のうち、現金及び預金並びに有価証券の合計額を記載しております。

2025年6月期連結業績予想

業績予想のポイント

物価高騰、不安定な為替の動向で先行き不透明な状況、、、

- 仕入原価のコントロールおよび経費削減等による収益力強化
- レンタルグリーンシェアの拡大および既存顧客の契約維持
- 小売事業の消費拡大、経費削減、堅実な経営をベースに新規出店検討
- 海外事業の既存顧客の売上確保、新規M&Aによる拡大、および経費削減
- レンタルグリーン事業のお客様よりギフト、ランドスケープ等波及した園芸関連商品の受注拡大

(百万円)

	第51期(2024/6期)		第52期予想(2025/6期)		
		百分比(%)	百分比(%)	前期比(%)	
売上高	16,859	100.0	20,612	100.0	22.3
営業利益	2,373	14.1	2,700	13.1	13.8
経常利益	2,510	14.9	2,745	13.3	9.4
親会社株主に帰属する当期純利益	1,636	9.7	1,782	8.6	8.9
1株当たり当期純利益(円)	348.42		383.04		
1株当たり配当金(円)	25.00		25.00		

II. 今後の事業戦略

1 グリーン事業の収益基盤の強化

- 多数の幅広い顧客による支持→技術力、サービス力向上
→顧客満足度の向上より企業価値の向上
- レンタルグリーンのシェア拡大 →レンタルグリーン市場における当社の国内シェア
●推計8%程度※⇒シェア拡大余地は大きい

2 M&Aによる業態の拡大

- 相乗効果による事業拡大

3 新商材・販路拡大

- 成熟化市場に対して需要喚起をもたらす新商材やネット通販など新たな手法を導入

4 小売事業へのチャレンジ

- フラワー、ガーデンショップの店舗数を拡大

5 海外事業の展開

※当該推計値は矢野経済研究所「フラワー&グリーン市場に関する調査結果2019」のグリーン市場におけるリースレンタル業404億円に対する、2023年6月期の当社単体売上高における、レンタルグリーン売上高3,319百万円の割合を記載しております。

将来目標

世界一の園芸会社

2028年6月期(第55期)

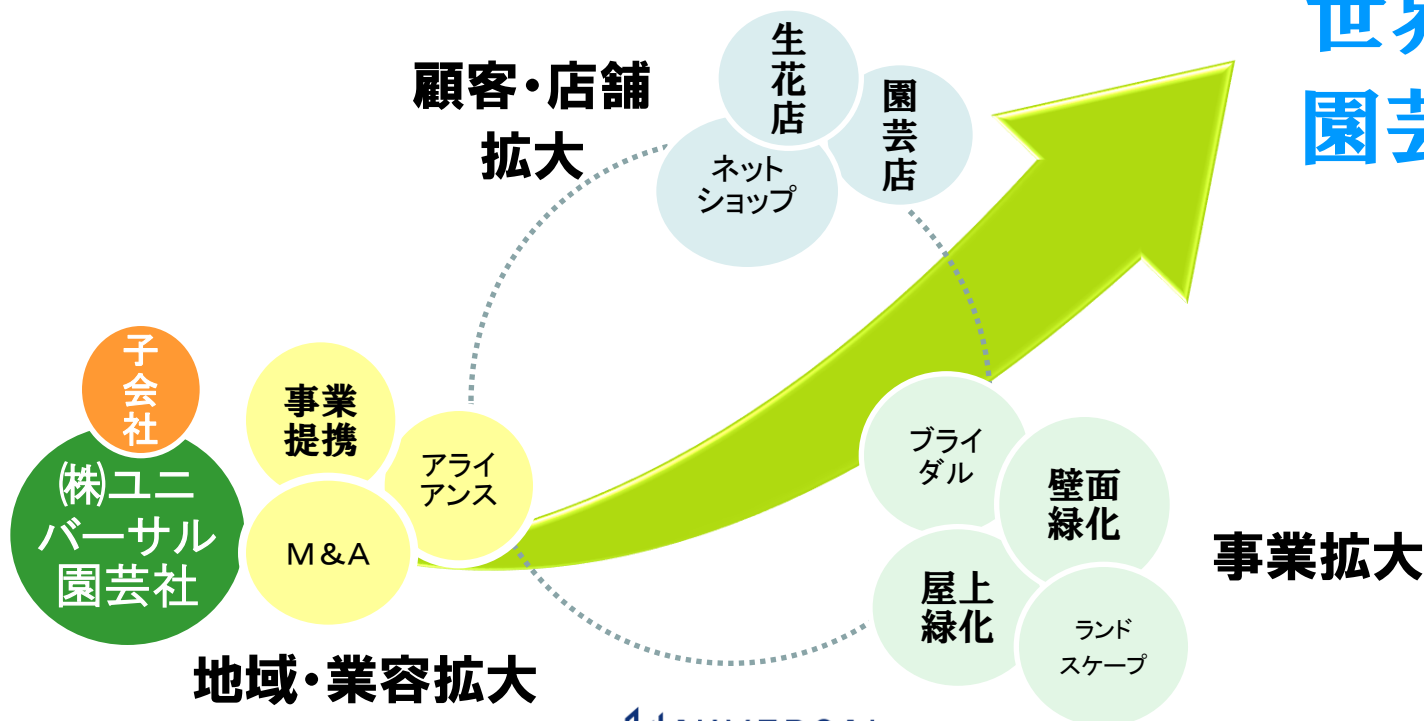
売上

連結売上高 300億円

利益

連結当期純利益 30億円

事業戦略推進のイメージ



セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン） オフィス、エントランス他

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン）室内壁面装飾、アートフラワー

セグメントごとの納入事例・紹介

2007年12月 上海進出(上海寰球園芸産品租賃有限公司)

2015年4月 ワシントンD.C.進出 ローリング・グリーンズ・インク社を子会社化

2016年2月 セッジフィールド・インテリア・ランドスケープ・インク社より、2支店を事業譲受

2016年5月 プレミア・プラントスケープス・エルエルシーより、植物のオフィス向け販売・メンテナンス事業を譲受

2018年6月 シンガポール進出、ミラージュグリーン社を子会社化

2023年6月 ローリング・グリーンズ・インクによるインナーグリーン・インクの事業譲受



グリーン事業 (海外エリア 上海/アメリカ/シンガポール)

セグメントごとの納入事例・紹介



ネットワンシステムズ様



Innisfree様

グリーン事業（造園事業、外構植栽、屋上緑化、壁面緑化）

セグメントごとの納入事例・紹介



フジクラ様



横浜赤レンガ倉庫様

グリーン事業（季節商品（クリスマス等）、イベント、ブライダル事業）

セグメントごとの納入事例・紹介

■ ガーデンセンター

「the Farm UNIVERSAL」
(ザ ファーム ユニバーサル)

・大阪本社、千葉、北九州

■ グリーンショップ

「the Farm UNIVERSAL」
(ザ ファーム ユニバーサル)

・グランベリーパーク南町田、ロフト銀座店

「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」

・ブランチ神戸学園都市店、イオンモール四條畷店

「SOW the Farm UNIVERSAL」

・くずはモール店、EXPOCITY店、幕張新都心店、ららぽーと堺店

「WORLD GARDEN」

■ カフェ

「FARMER'S KITCHEN」
(ファーマーズ キッチン)

・大阪本社、千葉、グランベリーパーク南町田

「Les Grands Arbres」
(レ・グラン・ザルブル)

・広尾店

■ フラワーショップ

「Fleur Universelle petit」
(フルール ユニヴェセール プティ)

・東急プラザ蒲田店

「Fleur Universelle」
(フルール ユニヴェセール)

・広尾店



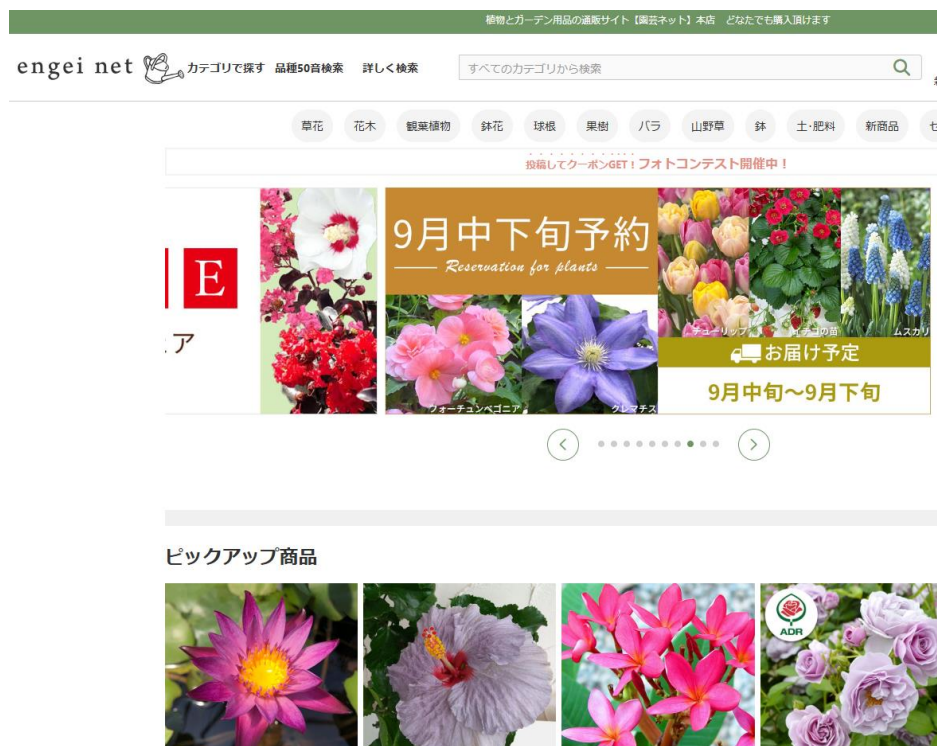
(ザ ファーム ユニバーサル北九州)



(ファーマーズキッチン 大阪)

小売事業 (the Farm UNIVERSAL / FARMER'S KITCHEN / りこしえ)

セグメントごとの納入事例・紹介



(園芸ネットHP)



■ 植物カタログ

「Green Shop」と「お花やさん」というカタログは年2回、40,000部を購入履歴のあるお客様に送付しています。

「園芸世界」というカタログは有料年間会員2,500名に年6回送付しています。

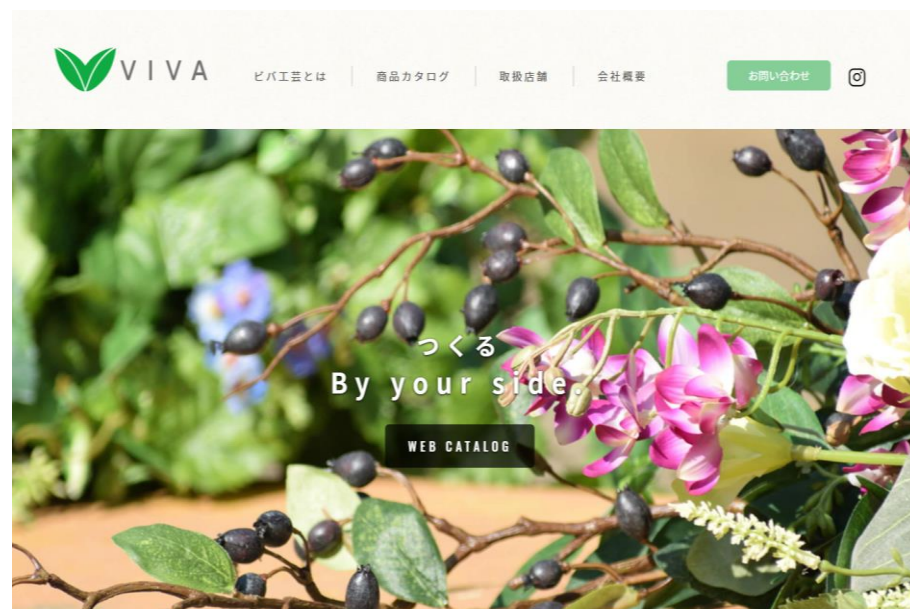
(改良園カタログ)

小売事業(園芸ネット、改良園)

セグメントごとの納入事例・紹介



(高島屋植物園園芸センター)



(ピバ工芸)

卸売事業(高島屋植物園、ピバ工芸)

事業拠点①

- 東京・名古屋・大阪の3大都市圏を中心としたサービス提供網を構築
グループ会社を含め、世界へ拠点を展開

【ユニバーサル園芸社本支店】15事業所

○関西エリア

大阪本社、京滋支店、神戸支店、大阪南支店

○中部エリア

名古屋支店、東海フラワー事業部

○関東エリア

東京本社、東京南支店、東京東支店、東京西支店、東京北支店、横浜支店、東京中央支店、目黒支店、両国支店

事業拠点②

【店舗】42店舗

●関西エリア

○GREEN SHOP

- 1.ザファーム大阪
- 2.りこしえイオンモール四條畷店
- 3.りこしえ ブランチ神戸学園都市店
- 4.ソウ ザファームくずはモール店
- 5.ソウ ザファームEXPOCITY店
- 6.ソウザファームららぽーと堺店
- 7.ザファーム北九州

○Cafe

- 1.ファーマーズキッチン大阪
- 2.ファーマーズキッチン北九州

○FLOWER SHOP

- 1.ファレットフルール中山寺店
- 2.ファレットフルール西宮北口店
- 3.ファレットフルール宝塚店
- 4.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン大阪店
- 5.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン福岡店

○いちご園

- 1.ストロベリーファームNO.15

事業拠点③

●関東エリア①

○GREEN SHOP

- 1.ザファーム千葉
- 2.ザファーム南町田
- 3.ザファーム銀座
- 4.ソウザファーム幕張新都心店
- 5.ワールドガーデン

○Cafe

- 1.ファーマーズキッチン千葉
- 2.レ・グラン・ザルブル
- 3.ファーマーズキッチン南町田
- 4.大多喜ハーブガーデン
- 5.カフェノム青山
- 6.カフェノム麻布台

○FLOWER SHOP

- 1.フルール・ユニヴェセール
- 2.フルール・ユニヴェセールプティ
- 3.フラアート花門新横浜プリンスペペ店
- 4.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン南青山店
- 5.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン麻布台店
- 6.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン横浜店
- 7.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン新宿店
- 8.ニコライバーグマン フラワーズ&デザイン六本木店

○HERBS SHOP

- 1.大多喜ハーブガーデン

事業拠点③

●関東エリア②

○GREEN SHOP(衣料、生活雑貨含む)

1. インナチュラル ダイナシティ小田原店
2. インナチュラル テラスモール湘南店
3. インナチュラル ららぽーと富士見店
4. インナチュラル ららぽーと海老名店
5. インナチュラル セブンパークアリオ柏店
6. インナチュラル テラスモール松戸店
7. インナチュラル イオン新浦安店

事業拠点④

【グループ会社】16社

[国内連結子会社]

(子会社化)

1. ビバエ芸(株)＜卸売事業＞ 2009年11月
2. (株)花守花の座＜小売事業＞ 2013年 2月
3. (株)高島屋植物園＜卸売事業＞ 2015年 4月
4. 園芸ネット(株)＜小売事業＞ 2018年 10月
5. (株)小林ナーセリー＜グリーン事業＞ 2020年 7月
6. 金子園芸(株)＜グリーン事業＞ 2022年 8月
7. (株)改良園 ＜小売事業＞ 2022年 11月
8. (株)維苑 ＜グリーン事業＞ 2023年 7月
9. (株)日生ウッドワークス ＜グリーン事業＞ 2023年 7月
10. (株)大多喜ハーブガーデン ＜小売事業＞ 2023年 8月
11. 泰成緑栄(株)＜グリーン事業＞ 2023年 9月
12. Nicolai Bergmann(株)＜小売事業＞ 2023年 12月
13. (株)インナチュラル＜小売事業＞ 2024年 3月

[海外連結子会社]

1. 上海寰球園芸産品租賃 有限公司＜グリーン事業＞
(2007年12月設立)
2. ローリング・グリーンズ・インク社＜グリーン事業＞
(2015年4月子会社化)
3. ミラージュグリーン社＜グリーン事業＞
(2018年6月子会社化)

注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユニバーサル園芸社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2024年8月23日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資に際しての最終的なご判断は、投資家ご自身がなさるよう、宜しくお願い致します。